

## 最近あなたが達成した(失敗した)経験を教えてください

ココに注意!

言葉選びと文章の構成に気を配り、それら共通の“気づき”として締めくくろう!



現役大学生の書いたES実例を元に解説!

志望業種・職種 非製造業／総合職

出身 文系大学



Good!

冒頭から、結論に触れる点はGOOD!



「責任感」と「自己管理の欠如」がほぼ同じ意味で使われています。どちらかひとつに絞り込むのも検討してみてくださいは?

責任感と自己管理の欠如です。仕事のお願いをされて予定を確認した上で返事をしたのですが、仕事の前日に予定が重なっていることに気づき優先順位の都合で仕事をキャンセルすることになってしまいました。仕事をキャンセルしたことで依頼してきた方は代替わりの人を探さないといけなくなり迷惑をかけてしまい仕事に対して責任感が不足していたことと、予定があることに気づかずにおいて自己管理ができていませんでした。そのような失敗から、自己管理についてこれから就職活動も始まっていくので常に予定を確認することや身の回りのものを気にするよう徹底するようにし、自身の行動ひとつひとつに軽い気持ちをもたず責任をもつようにしています。



何をどう考え、気をつけるためにどのようにしているかなど、もっと具体的に書いて締めくくろう!

企業担当者の声



稲沢建設株式会社

掲載ページ <http://www.aichi-hito.jp/company/index/4007>

「予定を確認した上で受けた」お仕事が、前日「重複に気づいた」訳ですから、ちょっと遅すぎですね! 苦い経験からも、学ぶべき事は多いように思えます。1つは、あなたも言う把握できていなかった「自己管理」。もう1つは責任感ではなく、善後として、あなたの信頼を回復できたか? です。“時間をかけ回復する”ことが、具体策ですね!

## 最近あなたが達成した(失敗した)経験を教えてください

ココに注意!



同じ成功体験でも、角度を変えた“気づき”として  
アピールすれば、あなたの成長が際立ちます!



現役大学生の書いたES実例を元に解説!

志望業種・職種 非製造業／総合職 出身 文系大学



Good!

達成感と自信に満ち溢れたエピソードが、非常に好印象!

廃部寸前の映画サークルのリーダーとなり、廃部を回避できたことです。部員7名超が存続条件で、先輩が卒業した際、自身を含め部員は2名。単に数を増やすのでは、来年また同じ事態を招くと考え、活動内容を明確化することから始めました。自分が鑑賞した作品のレビューを校内掲示板で紹介し、近隣DVDレンタルショップの協力を得て観賞会も行いました。鑑賞会員⇒賛助会員⇒入部と、段階的なステップアップを築いた結果、18名まで増えました。この経験から、一方的に要求するのではなく、相手に理解してもらう事の大切さを学びました。社会に出ても、サークルでの初心を忘れることなく、キャッチボールのできる人間になりたいと思います。



孤軍奮闘の苦勞は伝わりますが、仲間の協力を得ながらの成果を手繰り寄せたエピソードを盛り込めば、より深い成功経験としてアピールできます!

企業担当者の声



株式会社PEACE

掲載ページ <http://www.aichi-hito.jp/company/index/4461>

部員を増やす努力と成果が、うかがい知れますね! しかし、増やす努力と並行し、その後に、“部員が減少しない仕組み”づくりが求められる事も、社会では少なくありません。もう一步踏み込んだアピールにつながられると、さらに魅力的なエントリーシートになると思います!

## 最近あなたが達成した(失敗した)経験を教えてください

ココに注意!



失敗や短所も日々自覚し、克服する努力をすれば  
それ自体が“長所”としてアピールできます!



現役大学生の書いたES実例を元に解説!

志望業種・職種 非製造業／総合職 出身 文系大学



**Good!** 失敗の原因が、事後しっかり把握できておりGOOD!

飲み会の幹事を任されたが、最後の会計で大きな誤差を出してしまった経験がある。飲み会は私が一番お世話になったバイト先で、会社の都合により閉店を余儀なくされ開かれたものだった。メンバーは私の一つ下の一人以外、全員就活に追われた先輩だった。マネージャーや店長ともお別れとなる最後の会だから、最高のお別れをしたいという一心で、日程・場所などの管理から贈り物の手配まですべての段取りを行い順調だった。だが、最後の会計で金額が合わない。原因は、金額の誤差が出た時にどこで狂ったのか冷静に状況判断ができなかったからだ。自分が請け負った責任は最後まで持ち、問題時には的確に状況判断できる力を養う必要性を改めて感じた。



①失敗したエピソード⇒②失敗の原因と反省⇒③失敗を繰り返さないため普段から気を付けていることを、段階的に書いているのは良いが、文章量の配分も大切。ポイントとなる③にボリュームを割り、「力を養うためにしている努力」などで具体的に締めくくろう!



原因についての記述が、やや不明瞭で具体性に欠ける印象を受けます。また、どうすれば失敗を回避できたか?という対策にまで、踏み込んで書いて欲しいと思います。その繰り返しこそが、貴方を日々向上させる唯一の手段です!

## 最近あなたが達成した(失敗した)経験を教えてください

ココに注意!



「成果⇒きっかけとなった出来事⇒今後の目標」と、  
中間に“気づき”を入れるだけで強みが際立ちます!



現役大学生の書いたES実例を元に解説!

志望業種・職種 製造業/技術職 出身 理系大学



Good!

数値によるアピールは効果大!

私は大学院で「国際会議での発表」を目標に頑張りました。理由は先輩が国際会議で発表する姿に憧れたからです。目標達成には「議論する力」と「英語力」が必要と考えました。学会では研究者と議論を行いますが、大学では機会が少なく、不安を感じていました。そこで、単なる文献調査だけではなく、自分の考えと照らし合わせながら読み、考えを明確化しました。さらに、毎週論文を1本読み、教授と議論を重ねてトレーニングしました。「英語力」では、英語プレゼンテーション講座を受講。また、論文を英語で読むことを心掛け、論文を98%以上英語で読みました。結果、3件の発表を成し遂げ、世界の最先端で力を発揮したいとの思いが強くなりました。



先輩の発表を目の当たりにし、  
あなたの“気づき”です!この  
成長をもっと強調しよう!



思いが強くなった結果、あなた  
が今、一層努力していることま  
で盛り込んで締めくくろう!



達成したことや、失敗した経験を通して、あなたが何に気づき、何を得たのでしょうか? 成功した内容そのものより、どのようにフィードバックし成長に繋げているかがポイントです。気付く力や成長する力を持ち合わせている人は、社会に出ても魅力です。その気づきを、この先も大切にしてください!